



例会報告	第1219回	2019年8月7日
例会日	水曜日 12:30~13:30	
創立	平成5年10月19日	
会長	佐藤 誠吾	
副会長	大和 志朗	
幹事	阿部 英輝	
事務局・例会場	河東郡音更町木野大通西7丁目1 ハピオ木野内	

起立：小枝 秀則SAA 点鐘：佐藤 誠吾会長 開会宣言：小枝 秀則SAA

本年度テーマ：『知恵をもって知恵をつかう』

会長挨拶

この度の、ガバナー公式訪問 第2回クラブ協議会の開催に際し、RI2500地区ガバナー 吉田潤司 様、第6分区ガバナー補佐 大友広明 様、姉妹地区委員会委員 邵龍珍 様、青少年委員会委員 吉田英一 様には遠方のところご臨席いただきまして誠にありがとうございます。

先ほど、吉田ガバナーとお話させていただきましたが、会員の増強について、私共の間違った理解もあり、ガバナーからの説得ではなく納得のいくお話を伺いました。

会長としては、出席する機会もまだ少なく経験不足ではありますが、今回のガバナー公式訪問を機に音更ロータリークラブが益々発展できるように努めてまいりますので、今後とも皆様の協力をお願いいたします。



第2回クラブ協議会

吉田ガバナーから、音更ロータリークラブの活動計画書および各委員会の方針発表について、講評を頂きました。

活動計画について概ね評価を頂きくとともに、様々なアドバイスも頂きました。

また、音更町は人口4万人以上を抱える大きな街であり、他の地区においては2クラブ存在していてもおかしくはない地域だと考えており、若い会員の脱会防止と更なる会員増強を目指し、是非とも在籍人数が100人を超えるクラブとなっただきたいと期待の声を頂戴しました。



ガバナー公式訪問

吉田ガバナーからの講話を頂きました。自己紹介を頂いた後、マークD マローニ 2019-20年度RI会長のテーマである「ロータリーは世界をつなぐ」について説明を受けました。

奉仕活動やプロジェクトのインパクトを進めていくために、会員増強は大きな問題であり、そのためには脱会者数を抑えることも大切であること、家族と仕事とロータリー活動のバランスのととり方についてなどのお話を頂きました。

また、2500地区2019-2020年度活動方針として「知らずして語れず！」をテーマにお話がありました。国際協議会で感じたロータリーを学び、ロータリーを語り、ロータリーを楽しみそしてロータリーに誇りを持つことの必要性、知識の裏付けがロータリーを語り楽しむ力になり会員増強につながるのではないかと。そのためには自分の言葉できちんと「ロータリーとは、・・・こういう団体です。あなたも入会しませんか？」と胸を張って誇りをもって話すことができるように努力してください。との内容でした。



大友ガバナー補佐講話

私が8年間のクラブ活動を通じて感じたことを話したい。

現在は75名の会員数があるが、一時は60名を切ったこともある。会員数の減少はクラブ活動において事業が制限されることにも繋がりがねない。そのためには脱会を出さないことが重要である。会員との交流を大切にすること、会員同士のコミュニケーションを大切にすることが必要だ。そのためのツールとしてゴルフ部会や部会などの活動を積極的に行うことで、今では70%以上の出席率を誇っている。クラブとしての特色を生かし音更ロータリーの更なる発展を期待しています。



夜間移動例会



吉田ガバナー入場

長屋SAA司会により例会開始



佐藤会長挨拶

佐藤会長の乾杯



ニコニコ献金

行木 隼人
 平尾 雅子
 佐々木 康夫
 白木 幸久
 阿部 英雄
 栗栖 亜矢佳
 田中 義博
 佐藤 誠吾
 ガバナー 吉田 潤司

ガバナー公式訪問に対し、多くのニコニコ献金を頂きました。
 また、ガバナー吉田潤司様からも頂きました。 皆様ありがとうございます。



記念品贈呈
 吉田 潤司 ガバナー

